

令和3年度 6月補正予算案





予算編成の基本方針

緊急事態措置を実施すべき期間が6月20日まで延長され、引き続き、感染拡大防止の徹底を図っていくこととしたところ。

このような状況を踏まえ、厳しい状況にある中小企業をはじめとする事業者の皆様への支援を強化するとともに、府民の安心確保などに緊急に必要な経費を計上する。



中小企業等への支援強化

中小企業のレベルアップや販路開拓等をパッケージで支援

6.0億円規模

「新型コロナウイルス感染症危機克服会議」の提言（最終案）である「価値創造型産業の育成」や「多様な交流によるイノベーションの誘発と京都産業の深化」を踏まえ、新たなビジネスモデルの創出や販路開拓等をパッケージで支援

1. 事業者への個別支援

① 組合による中小企業のレベルアップを支援

上限50万円
(補助率4/5)

(事業例)

- ・専門家を活用した国庫補助金等の獲得やPOSTコロナに向けた経営改善計画の策定 等

② 中小企業が行う販路開拓や生産性向上等の取組を支援

上限80万円
(補助率1/2ほか)

(事業例)

- ・ライブコマースを実施するための決済システム導入
- ・新事業展開のための店舗改装や設備導入 等



中小企業等への支援強化

中小企業のレベルアップや販路開拓等をパッケージで支援(つづき)

2. 事業者連携への支援

① 複数企業による販路開拓や新事業展開等への支援

上限500万円
(補助率2/3)

(事業例)

- ・食品製造事業者が共同で通販事業を立ち上げ
- ・酒蔵と和菓子屋が共同で酒米を用いた新商品を開発 等

② 伝統産業の海外販路開拓に向けた商品開発等への支援

上限500万円
(補助率3/4)

(事業例)

- ・デザイナーと連携した海外向け新商品のWEBテストマーケティング
- ・新しいライフスタイルに適應した新商品づくり 等

3. 危機克服会議委員をアドバイザーボードに据えた伴走支援

(伴走支援の内容)・多様な交流を生み出す多彩な人材による新たなビジネスモデルの創出や企業間の連携に対する伴走支援



府民の安心確保等

医療・療養体制確保のための支援強化

8千万円規模

回復後も療養・介護が必要な患者の受入に対して、協力金を支給
(支給対象に老健施設等を追加)

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金(仮称)の給付

6千万円規模

特例貸付(緊急小口資金等)の限度額に達した困窮世帯への支援

地域公共交通の安心確保に対する支援

8千万円規模

乗合バスの車内密度等に配慮した運行や京都丹後鉄道の運行を支援

府指定文化財等の所有者に対する支援

2千万円規模

収入が減少した所有者が実施する保存修理を支援

入院医療費等の公費負担費用の積み増し

14.9億円規模

無利子融資の利子補給費用の積み増し

15.0億円規模



予算案の規模

令和3年度 現計予算

11,658億円

令和3年度6月補正予算
(6月17日提案分)

38億円台

令和3年度
補正後予算額

11,696億円台